



KIN-BALL® NEWSLETTER

ご挨拶

一般社団法人日本キンボールスポーツ連盟 会長 高見 彰



2024年元旦に発生した「令和6年能登半島地震」によって奪われた多くの尊い命に対し、心より哀悼の意を表します。また、被災された方々にお見舞い申し上げるとともに、早期の復旧、復興に向けて力強い歩みを進めていただければと存じます。私たち日本キンボールスポーツ連盟は、キンボールスポーツの力を信じ、被災地の復興支援と住民の方々の心のケアに尽力し、共遊（楽しむ、つながる、尊重する）の時間が復興への道を照らす灯となりますよう努めてまいります。

2023年度は、各地で開催した普及講習会やレフリー・指導者講習会をはじめ、11月にはジャパンオープンフレンドリーカップを石川県金沢市で、この2月にはチャンピオンズカップを東京で開催し、盛会のうちに閉会することができました。また、11月に韓国で開催されたアジアカップ2023では、日本代表が男女とも3大会連続優勝という偉業を達成しました。代表選手、コーチングスタッフ、サポートスタッフの皆さんもとより、スポンサー企業、クラウドファンディングなどによる多くの支援、声援をいただいた皆さんにも心より感謝とお礼を申し上げます。

今回の代表選手の中にはジュニアの頃にキンボールスポーツに出会い、日本代表に憧れてこのスポーツを続けてきた選手が何人かおります。次世代にうまくバトンをつなげることで、日本代表チーム内に新しい刺激が加わりました。また、元日本代表選手が指導者として地元で、また日本代表チームで、後輩を育むという好循環が生まれています。国際大会がキンボールスポーツの普及や強化にもつながっています。

本年は、ワールドカップとインターナショナルオープンが韓国で開催されることが決定しており、日本代表候補が活動を始動させております。インターナショナルオープンでも多くの方々に参加していただき、国際交流を図っていただきたいと思います。同時に今年はパリオリンピック・パラリンピックが開催されます。磨き上げられたアスリートの極限の「強さ」「速さ」「美しさ」が世界中の人々を感動の渦に巻き込むことでしょう。キンボールスポーツもこのビッグイベントの熱さに負けないよう、全国各地で盛り上がりを見せていくたいと思っています。

役職員一丸となって、連盟に寄せられる内外の期待に応えていく決意です。改めて皆さまの一層のご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。

ごしてはいかがでしょう。詳細は決定次第ホームページなどで案内します。

また、引き続き日本連盟では「継続寄付クラウドファンディング」を行い、日本代表チームの支援も募ります。皆さまの支援が日本代表チームを支えます。ご協力の程よろしくお願ひいたします。

指導者資格とジャパンオープンでのコーチの資格

2022年度より指導者資格の移行講習会を行ってきましたが、まだ多くの方が旧資格のままであります。2024年度も移行講習会を行いますが、今年がラストチャンス。2025年度には旧資格は抹消され、新たに指導者資格を取得するにはリーダー資格から取得しなければなりません。マスター・グランドマスター資格をお持ちの方は、今までに指導や講習の経験があり、その技術や経験を活かすためにも、次世代にそれを伝えるためにも、すみやかに移行講習の受講をお願いいたします。

2024年度のジャパンオープン・チャンピオンズカップからB級コーチ以上の資格保持者がヘッドコーチとしてベンチ入りしなければなりません。有資格のヘッドコーチがいないチームは出場できなくなります。また、2025年度からはジャパンオープン・フレンドリーカップの一部部門にもこのルールが適用されます。ご注意ください。

ワールドカップ2024

【日程】2024年11月5日(火)～10日(日)

【場所】韓国・烏山(オサン)市

【部門】男子、女子



KIN-BALL
WORLD CUP &
INTERNATIONAL OPEN
KOREA 2024

キンボールスポーツの最大の国際イベントであるワールドカップが本年、韓国で開催されます。2001年初めてカナダで開催されたワールドカップも今回で11回目。カナダが圧倒的な強さを誇り、唯一2015年にスペインで開催された第8回大会で日本男子が金メダルを獲得した以外は男女とも金メダルはカナダの独壇場です。これまでワールドカップでカナダに惜敗していた日本ですが、近年フランスやチェコなども力をつけています。アジアトップの誇りを持ち、強豪国と歴史に残る戦いを繰り広げてほしいと思います。

ワールドカップと同時にインターナショナルオープンも開催されます。部門はアマチュアとプロの2部門でチーム編成はともに混合。16歳以上であれば誰でも参加できます。世界の仲間とキンボールスポーツを通した国際交流を行い、ワールドカップの日本代表を応援。キンボールスポーツが満喫できる1週間を過